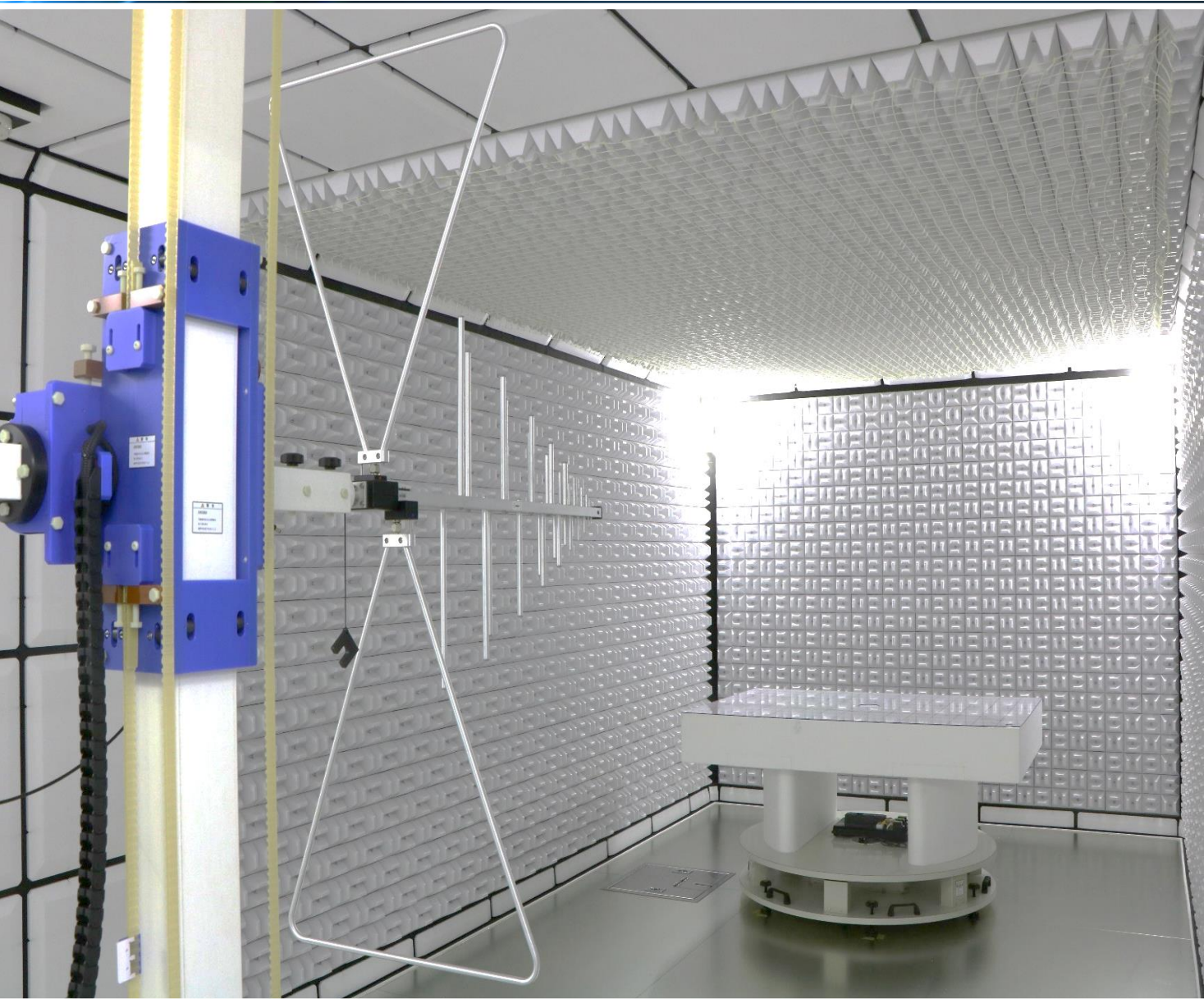


電波暗室レンタルサービス



■お問い合わせ先■

株式会社Wave Technology

URL : <https://www.wti.jp>

本 社 : 〒666-0024 兵庫県川西市久代3丁目13番21号

営業部 : TEL 072-758-2938

Wave Technology
ウェブサイト

WTI社

検索

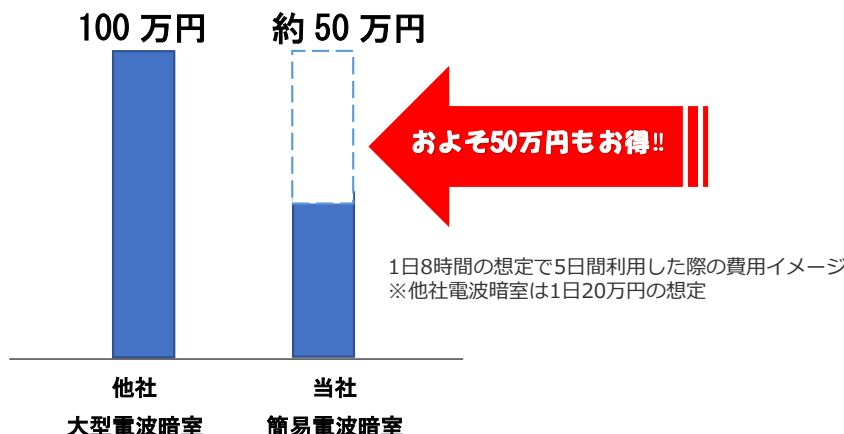


ノイズの対策検討に特化した電波暗室レンタルサービス だからこそお客様に大きなメリットがあります！

【簡易電波暗室を利用するメリット】

■レンタル費用が安い

ノイズ対策には時間がかかりますが、その間、大型の電波暗室をレンタルし続けると大きな出費になってしまいます。そこで、時間を要するノイズ対策は簡易電波暗室で実施し、対策完了後のデータ取得に認証試験サイトを利用する方が経済的です。



■ご利用料金

ご利用内容		料金	備考
基本料金	電波暗室利用料金	10,000円/h	－
	サポート料金	20,000円	1日最大2時間まで ※1
オプション	電磁波可視化システム利用料	2,000円/h	－
	Δ型電源インピーダンス安定化回路網利用料	1,000円/h	

※1 サポート料について

- ・弊社スタッフが設備ご利用方法の説明、測定環境セッティング、計測器類の設定変更などをサポートさせていただきます。
- ・サポート時間が1日2時間を超える場合は、1時間につき10,000円を精算時にお支払いいただきます。

【オプション】

電磁波可視化システム



1時間あたり**2,000 円**

基板や製品から放射されるノイズをヒートマップ状に可視化できるシステムです。

Δ型電源インピーダンス安定化回路網



1時間あたり**1,000 円**※2

雑音端子電圧測定でディファレンシャルモードノイズとコモンモードノイズの切り分けができます。

※2

通常のV型電源インピーダンス安定化回路網の利用については基本料金に含まれております。

【WTI電波暗室ご予約状況】

以下のURL・QRからご確認ください。

<https://www.wti.jp/contents/emi-01.htm>



機器の高速化に伴い製品開発の工程では、EMC（Electro-Magnetic Compatibility：電磁両立性）対策の占める割合が増加する傾向にあります。

Wave Technology（WTI）ではこれらお客様が抱える製品開発上の課題をクリアするため、各種国際規格（IEC、FCC、CISPR、VCCI）に対応した簡易電波暗室や伝導ノイズ、放射ノイズの分析に必要な設備を保有しており、電波暗室レンタルサービスとして提供しております。

※試験設備は、関西圏からアクセスの良い兵庫県の川西本社にございます。

メールでのお問い合わせ先：tech@wti.jp